

耐切創手袋のユーザーの話に耳を傾けると、一貫したひとつの課題が明らかになります。それは、耐切創手袋をより快適に着用できるようにすることです。 Dyneema®ダイヤモンドテクノロジーは、超軽量でありながら自然な手の動きを容易にし、最大限の保護と耐久性を提供します。 Dyneema®ダイヤモンドテクノロジーで作られた手袋は、しっかりとしたグリップや繊細な精度を確保し、終日確実にユーザーの手を保護します。

細くしなやかな繊維は、微妙な感触や細か い指先の操作性を向上します

卓越した品質管理により、信頼に値する保 護性を確保します

Dyneema®ダイヤモンドテクノロジー繊維に

使用されている独自のポリマーは、高強度、クールタッチの快適さ、および高い耐久性(耐摩耗性と耐引裂性)を提供します。 DSMオリジナルの特許済保護技術は、特別に設計された微粒子をポリマーに紡ぐことにより、標準のDyneema®繊維よりも糸の引裂抵抗を2倍以上にします。

Dyneema[®] ダイヤモン ドテクノロジーを活用 した繊維の断面



耐切断性微粒子により繊 維が強化されます

高強度、クールタッチ、 快適性、最大の耐久性を 提供する独自のポリマー ガラス繊維破壊による 違和感なく耐切創性を向上

放熱性の向上により、 クールタッチで一日中快適

長く手を守り続けられる 高い耐久性と洗浄耐性

Dyneema® 信頼のお約束

Dyneema®の強化生地は、最も過酷な条件下でも耐え抜き、"必要な時は、いつもそこにある"を実現するブランドであることをお約束いたします。





Dyneema®ダイヤモンドテクノロジーを使用すると、アラミド、HMPE、またはナイロンなどの商品繊維で作られた重厚な手袋と同じ耐切創性を備えた超軽量手袋を製造できます。 右のチャートは、EN388カットレベル3の手袋を達成するために必要な繊維の直径比を示しています。 Dyneema®ダイヤモンドテクノロジーを使用した手袋は、代替製品と比較し、とても細い繊維で同じ耐切断性能を達成できるのです。

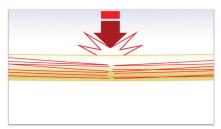
EN388カットレベル3の手袋に必要な繊維径の比較 グ ポリアラミド 超高分子量ポリ Dyneema® ダイヤモンド エチレン繊維 テクノロジー

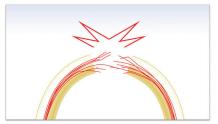
ガラス繊維よりも信頼性が高く快適

Dyneema®ダイヤモンドテクノロジーを使用した手袋は、ガラス繊維による不快感なく、高い安定性と高い耐切創性を提供します。ガラス繊維は、高い耐切断性をがあるため、保護性を必要とする手袋にたびたび使用されます。

ただし、ガラス繊維は非常に脆いため、繊維が切れやすく、安全性や快適性のレベルが低下するという大きな欠点があるのです。

ガラス繊維

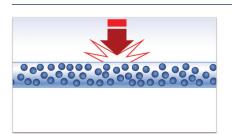


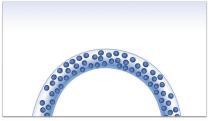




連続する微細なガラス繊維を完全に維持することでのみ、耐切断性を向上させることが可能になります。ガラス繊維の破損は耐切断性の低下に加えて、ユーザーに不快感を与え、所定の安全要求を満たせなくなる可能性があります。

Dyneema®ダイヤモンドテクノロジー







Dyneema® ダイヤモンドテクノロジーの耐切断性の高さは、繊維自体の中にある微粒子による特性です。 この繊維と耐切断性粒子の一体構造のため、手袋の製造メーカーは、高い耐切創とユーザーの快適性を維持したまま、より薄く軽量なデザインを実現できます。

